

# U-35

Under 35 Architects  
exhibition 2017  
10.20-10.30

2017年5月23日

## 『Under 35 Architects exhibition 2017』

### わが国を代表する建築家への登竜門としての展覧会 U-35

「Under 35 Architects exhibition 35歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2017」は、開催 8 年目となる今秋に大阪駅前・うめきたシップホールにて開催します。昨年末より若手建築家を対象として、これからの活躍を期待される 35 歳以下の出展候補者を、全国から公募で募り、日本を代表するひと世代上の建築家の中から本年は、建築史家・建築批評家である五十嵐太郎氏による厳正な審査を経て、出展若手建築家による展覧会を開催します。また、優秀な展示作品を審査・選出し、Under 35 Architects exhibition 2017 Gold Medal 賞を授与します。本展は、これからの活躍が期待される若手建築家に発表の機会を与え、日本の建築の可能性を提示し、建築の今と未来を知る最高の舞台となるでしょう。



本年、選出された建築家は、齋藤隆太郎 (DOG)、酒井亮憲 (studio [42])、千種成顕 (ICADA)、野中あつみ+三谷裕樹 (ナノメートルアーキテクチャー)、前嶋章太郎 (MAESHIMA ARCHITECTS)、三井嶺 (三井嶺建築設計事務所)、安田智紀 (アトリエトート)。それぞれが今後の活躍を期待される日本の宝だ。

開催期間中は、日本を代表する企業によるギャラリー・イベントや、若手建築家によるギャラリー・トークを毎日開催。そして日本を代表し全国で活躍する、出展者のひと世代上の建築家を一同に招き、これからの日本の建築のあり方を探ります。ゲスト建築家の審査において、Under 35 Architects exhibition 2017 Gold Medal が 1 点贈られます。

脈々と受け継がれる建築の歴史と技術。現代ならではの若手の個性が、「今の時代」をより良いものに昇華させていく。これからの日本の建築の在り方や可能性。本展は、建築の今と未来を知る最高の舞台となりそうだ。

本展は、まさにこれからの時代を担っていく、最も若い世代の建築家たちによる展覧会です。建築家としての経験も浅く、まだまだ荒削りなところや成熟していないところもあるのかもしれませんが。それでもあえてこの建築をつくるという、厳しい道を選び、ひたむきに未来へのプロセスを模索する建築家が集まり、阪神、東日本、熊本の震災からの復興のあり方を考えてきた今このときに、共に未来をつくっていくための出発点となる場をつくることで、大きな意義を見出せるのではないかと信じています。この展覧会を通して、これからの建築の可能性をすこしでも感じていただければ幸いです。

# U-35

Under 35 Architects  
exhibition 2017  
10.20-10.30

若さが、問うもの。若さに、問うもの。

若手建築家が集い、五十嵐太郎、藤本壮介らが語る、11日間。

## 出展者プロフィール



齋藤隆太郎

1984 年生まれ。2006 年東京理科大学卒業。08 年同大学大学院修了。08-14 年竹中工務店。14 年 DOG 一級建築士事務所設立。15 年 - 東京大学大学院博士後期課程、15 年 - 日本工学院非常勤講師。



酒井亮憲

1981 年生まれ。2014 年東京芸術大学大学院博士後期課程単位取得退学。大学院在籍中に studio[42] 設立。05-06 年 Stuttgart 芸術大学建築科、Baden-Württemberg 州財団奨学金受給留学。



千種成顕

1982 年生まれ。2008 年 東京大学大学院新領域創成科学研究科修了。NAP 建築設計事務所勤務を経て、12 年 東京藝術大学美術研究科先端芸術表現専攻修了。15 年から ICADA 共同主宰。



野中あつみ + 三谷裕樹

野中 /1984 年生まれ。2011-16 年 吉村靖孝建築設計事務所。三谷 /1985 年生まれ。2014-17 年 SUPPOSE DESIGN OFFICE。16 年 ナノメートルアーキテクチャー設立。17 年三谷参画。



前嶋章太郎

1985 年生まれ。2008 年武蔵工業大学(現、東京都市大学)卒業。10 年同大学院修了。11 年トラフ建築設計事務所、12-16 年小川晋一都市建築設計事務所を経て、個人での設計活動をはじめ。



三井嶺

1983 年生まれ。2008 年東京大学大学院建築専攻修了。08 年より坂茂建築設計。15 年三井嶺建築設計事務所設立。主な作品は「日本橋旧テラー堀屋改修」、「神宮前スタジオ A- ギャラリー」。



安田智紀

1982 年生まれ。2007 年早稲田大学建築学科古谷誠章研究室卒業。09 年慶應義塾大学大学院理工学研究科妹島和世 研究室修了後 1 年間 Müller Sigrist Architekten AG にインターンシップ。10-14 年 suppose design office 勤務。15 年 アトリエトート 設立。



《対行政住宅》

齋藤隆太郎



《昼間にいるところ》

酒井亮憲



《染殿町の改修》

千種成顕



《ア倉庫》

野中あつみ+三谷裕樹



《O 夫妻の家》

前嶋章太郎



《日本橋旧テラー堀屋改修》

三井嶺



《ダイチノイエ》

安田智紀

# U-35

Under 35 Architects  
exhibition 2017  
10.20-10.30

## 開催概要

展覧会名	35歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2017
日 時	2017年10月20日(金)～10月30日(月) 12:00～20:00 [ 11日間 ] 開催期間無休 ※ 各日19:30最終入場   最終日は17:30最終入場、18:00閉館
会 場	グランフロント大阪 うめきたシップ 2F うめきたシップホール 〒530-0011 大阪市北区大深町4-1
入 場	¥1,000
主 催	特定非営利活動法人アートアンドアーキテクトフェスタ
共 催	一般社団法人グランフロント大阪TMO 一般社団法人ナレッジキャピタル
協 賛	積水ハウス株式会社 KS GROUP 日本電気硝子株式会社 株式会社シェルター
後 援	大阪市 毎日新聞社
助 成	公益財団法人朝日新聞文化財団 独立行政法人日本芸術文化振興会 公益財団法人関西・大阪21世紀協会 公益財団法人ユニオン造形文化財団



2016年度開催の様子

# U-35

Under 35 Architects  
exhibition 2017  
10.20-10.30

「Under 35 Architects exhibition 35 歳以下の若手建築家による建築の展覧会 2017」は、開催 8 年目となる今秋に大阪駅前・うめきたシップホールにて開催します。昨年末より若手建築家を対象として、これからの活躍を期待される 35 歳以下の出展候補者を、全国から公募で募り、日本を代表するひと世代上の建築家の中から本年は、建築史家・五十嵐太郎氏による厳正な審査を経て、出展若手建築家による展覧会を開催します。また、優秀な展示作品を審査・選出し、Under 35 Architects exhibition 2017 Gold Medal 賞を授与します。本展は、これからの活躍が期待される若手建築家に発表の機会を与え、日本の建築の可能性を提示し、建築の今と未来を知る最高の舞台となるでしょう。

## 関連イベント

### RELATED EVENTS | 関連イベント(展覧会会場内) [予告]

開催期間中に、毎日開催されるギャラリー・イベント&トーク。  
関連する建築団体や企業によるコンペティションやワークショップ、  
出展者によるギャラリー・トークを開催します。  
ふるってご参加ください。事前予約制、各回定員 30 名。

10月

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
22	23 13:00-17:00 在阪建築四団体	24 13:00-17:00 BIM LABO	25 13:00-17:00 生きた建築ミュージアム 大阪実行委員会	26 13:00-17:00 積水ハウス	27 12:00-20:00 開幕 (展覧会開催初日)	28 13:00-17:00 記念シンポジウム ゲスト建築家 芦澤竜一 × 五十嵐淳 × 石上純也 × 谷尻誠 × 平田晃久 × 平沼孝啓 × 藤本社介 × 吉村靖孝 五十嵐太郎、倉方俊輔 meets U-35 出展者
18:30-19:30 ギャラリー・トーク 齋藤隆太郎	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 酒井亮憲	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 千種成顕	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 野中あつみ 三谷裕樹	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 前嶋章太郎	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 三井嶺	18:30-19:30 ギャラリー・トーク 安田智紀
29 13:00-17:00 日本建築協会 U-35 委員会	30 12:00-18:00 最終日 (展覧会開催終了日) 17:30 最終入場 18:00 閉館	※ 事前の申し込みが必要です。定員になり次第、締切ります。予めご了承ください。 ※ 講演内容、時間、および講演者は変更になる場合があります。 ※ 最新情報はウェブサイトよりご確認ください。				

- 展覧会入場料が必要です(¥1,000)
- 要事前申込み <http://u35.aaf.ac/> または【U35】で検索

※ 定員になり次第、申込みを締切ります。予めご了承ください。

※ 講演内容、時間、および講演者は変更になる場合があります。最新情報はウェブサイトよりご確認ください。

# U-35

Under 35 Architects  
exhibition 2017  
10.20-10.30

## 記念シンポジウム

日 時 2017年10月21日(土) 15:30-19:30

(14:00 開場 15:30 第一部開演 17:20 第二部開演 19:30 終了)



第一部では、出展者のプレゼンテーションに加えて、ゲスト建築家による進行中のプロジェクト紹介。  
第二部では、ゲスト建築家 × U-35 出展者によるディスカッションと、AWARDの審議・表彰を行います。

### 出展若手建築家



齋藤隆太郎 酒井亮憲 千種成顕 野中あつみ 三谷裕樹 前嶋章太郎 三井嶺 安田智紀

### ゲスト建築家、建築史家・建築批評家

日本を代表し全国で活躍する、出展者のひと世代上の建築家を一同に招き、これからの日本の建築のあり方を探ります。



芦澤竜一(あしざわ りゅういち) 建築家  
1971年神奈川生まれ。94年早稲田大学卒業後安藤忠雄建築研究所勤務。2001年芦澤竜一建築設計事務所設立。滋賀県立大学教授。日本建築士会連合会賞など国内外で多くの賞を受賞している。



石上純也(いしがみ じゅんや) 建築家  
1974年神奈川県生まれ。04年石上純也建築設計事務所設立。09年「神奈川工科大学 KAIT 工房」で日本建築学会賞作品賞受賞。10年ヴェネツィア・ビエンナーレ国際建築展にて金獅子賞を受賞。



平田晃久(ひらた あきひさ) 建築家  
1971年大阪生まれ。97-05年伊東豊雄建築設計事務所。05年平田晃久建築設計事務所設立。15-京都大学准教授。12年第13回ベネチア・ビエンナーレ金獅子賞(日本館)など他多数を受賞する。



藤本壮介(ふじもと そうすけ) 建築家  
1971年北海道生まれ。東京大学工学部建築学科卒業。00年藤本壮介建築設計事務所設立。第13回ベネチア・ビエンナーレ日本館で金獅子賞を受賞。13年サーペンタイン/ピリオンの設計者に選ばれる。



五十嵐太郎(いがらしたろう) 建築史・建築批評家  
1967年パリ(フランス)生まれ。92年東京大学大学院修士課程修了。博士(工学)。東北大学教授。あいちトリエンナーレ 2013芸術監督。芸術選奨新人賞を受賞。



五十嵐淳(いがらし じゅん) 建築家  
1970年北海道生まれ。97年五十嵐淳建築設計事務所設立。著書・『五十嵐淳 / 状態の表示』(2010年、彰国社)・『五十嵐淳 / 状態の構築』(11年 TOTO 出版)。主な受賞・吉岡賞、JIA 新人賞、北海道建築賞など。



谷尻誠(たにじり まこと) 建築家  
1974年広島県生まれ。00年サポーズデザインオフィス設立。THE INTERNATIONAL ARCHITECTURE AWARD(アメリカ)、AR Award commendation(イギリス)、JCDデザインアワードなど他、多数を受賞する。



平沼孝啓(ひらぬま こうき) 建築家  
1971年大阪生まれ。ロンドンのAA スクールで建築を学ぶ。99年平沼孝啓建築研究所設立。主な受賞にイノベティブ・アーキテクチャ国際建築賞(イタリア)など。14年ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展。



吉村靖孝(よしむら やすたか) 建築家  
1972年生まれ。97年早稲田大学大学院修了。99-01年 MMRDV 勤務。05年吉村靖孝建築設計事務所設立。明治大学特任教授。受賞に吉岡賞、アジアデザイン賞金賞ほか。著書に『ビヘヴィアとプロトコル』ほか。



倉方俊輔(くらかた しゅんすけ) 建築史家  
1971年東京都生まれ。大阪市立大学准教授。主な著書に『大阪建築みる・あるく・かたる』『吉阪隆正とル・コルビュジエ』『伊東忠太建築資料集』など。ADAN機関誌『建築設計』編集長。

出展者の作品発表とゲスト建築家による審査により、Under 35 Architects exhibition 2017 Gold Medal が1点贈られます。

会場 グランフロント大阪 北館4階 ナレッジキャピタル ナレッジシアター

入場 ¥1,000

定員 381名(事前申込制・当日会場にて先着順座席選択)

申込方法 下記ウェブサイトの申込みフォームよりお申込みください

<http://u35.aaf.ac/>